

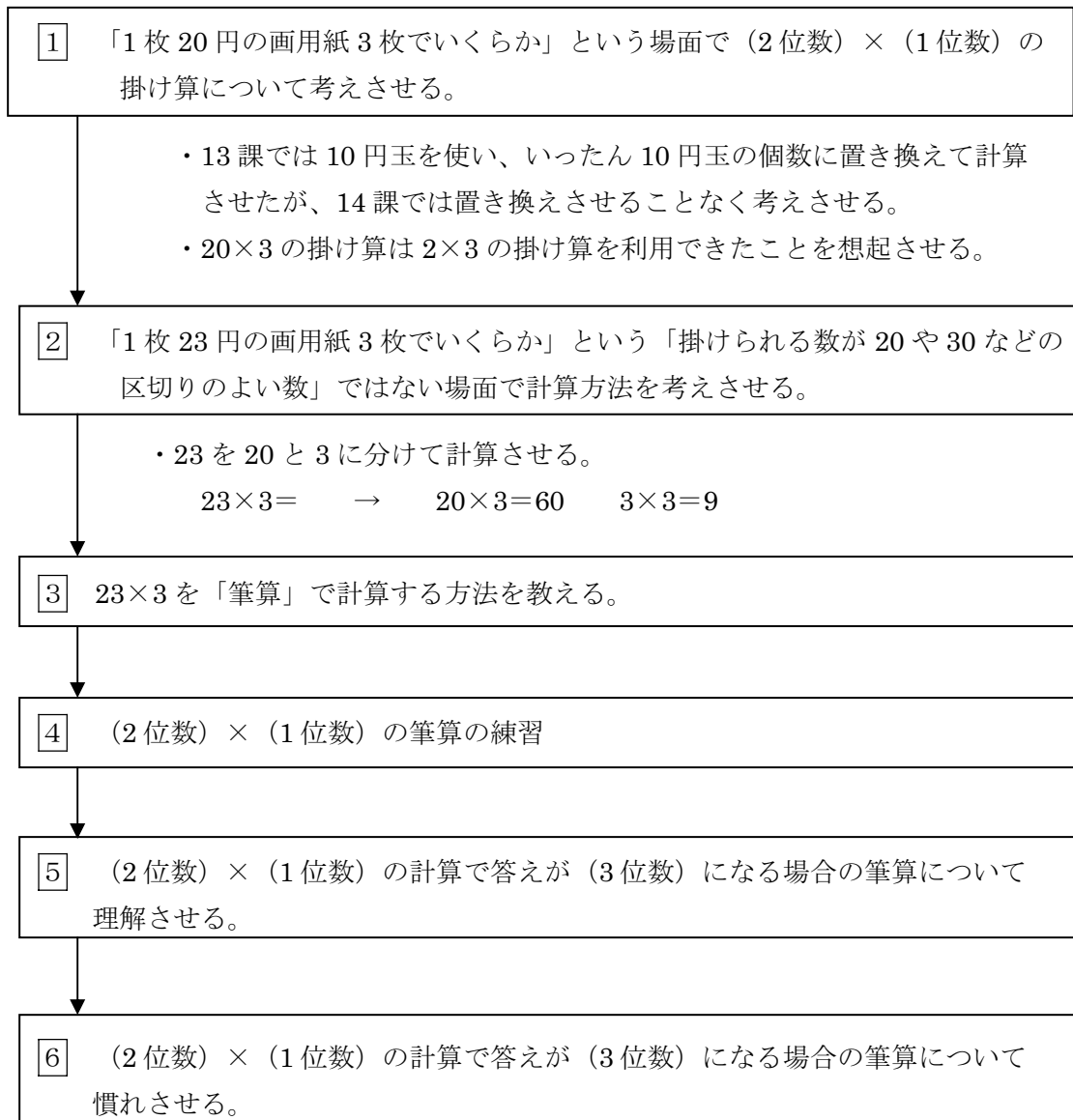
指導ポイント&ヒント

第14課 「23×3のかけざん」

- 【指導内容】 ① (2位数) × (1位数) の掛け算の筆算の方法を理解する。
 ② (2位数) × (1位数) で答えが3位数になる場合の計算方法を理解する。
 * 十の位で繰り上がりのある計算は15課に回した。

- 【日本語】 ① 算数でよく使われる語句「代金」。算数特有の言葉「筆算」。
 * 理解が難しい課だと思われるので、新しい文型は使わなかった。
 * すべての課で行った配慮だが、この課でも「同じ場面」で説明を繰り返すことによって、「同じ言い方」を何度も目や耳に入れるようにした。

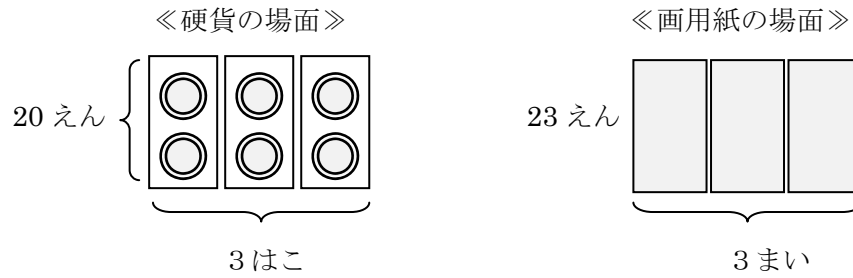
【概念図】



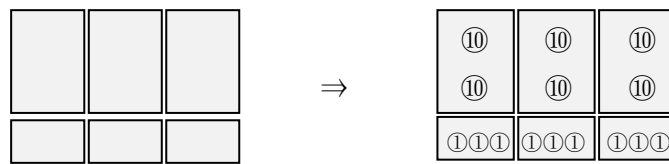
- 【配慮事項】 9課までで「掛け算の仕組み」が理解できたはずなので、10課からなるべく教科書に近い教え方にしました。しかし、教科書は既知のものとして省略してある物事があるため、この課では次のような点に配慮して教科書の書き換えをしました。
- ① 今まで10円硬貨や100円硬貨で計算をさせてきたが、この課から「物の代金」という

場面で (2 位数) × (1 位数) の掛け算を扱い始めた。

②しかし、場面が変わることによる混乱を避けるため、図は硬貨の時と似せて描いた。



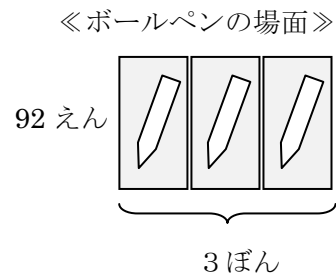
③画用紙の場を下図-1 のように分けたが、この分け方で分からない子どもには下図-2 のように硬貨を書き入れるとよい。



«図-1»

«図-2»

④買う物が、画用紙からボールペンに変わった場面でも、今までのイメージで考えられるように図を似せて描いた。



【注】問題文で「～を～本買いました。代金はいくらになりますか。」と書いてあるのには指導者は違和感を感じないと思うが、問題文の下（ひっさんで やってみよう）のところでも、「代金はいくらになりますか。」と書いてあることには違和感を感じる方もおられることと思う。

筆算が完了したところで、つまり答えが出たところにもかかわらず「いくらになりますか。」と問うのは確かに不自然だが、問題文では「なりますか」を使い、筆算場面で「なりましたか」を使うと子どもが混乱するのではないかと心配する声もあり、「なりますか」で統一してみた。



14課

Unidade 14

ようごとぶん

Vocabulários e frases

ようご	Vocabulários
がようし	Papel para desenho, cartolina
かう	Comprar
だいきん	Preço, importância
ひっさん	Fazer conta no papel, cálculo escrito por extenso
どんな	Que, qual
かたち	Forma
かきかえる	Tornar a escrever, reescrever de outra forma

ぶん	Frases
がようしを 3まい かいました。	Comprei 3 folhas de papel para desenho. (usa-se "mai" para contar folhas)
だいきんは いくらに なりますか。	Qual é o preço? / Quanto fica?
この ほうほうを 「ひっさん」と いいます。	Esse modo de calcular chama-se "hissan".
どんな かけざんに なりますか。	Que conta de multiplicação teremos?
ひっさんの かたちに かきかえましょう。	Vamos escrever novamente, passando a continha por extenso no papel.

(2 位数) × (1 位数) への導入

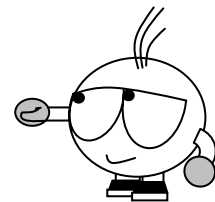
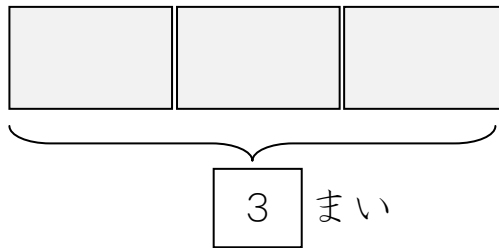
1

ぜんぶでいくら

1まい 20 えんのがようしを 3まい かいしました。

だいきんは いくらになりますか。

20
えん

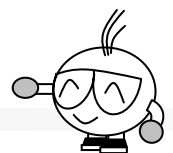


20 せんずつ 3まいで いくらに なりますか。

これも かけざんが つかえます。

$$\begin{array}{ccc}
 \boxed{} & \times & \boxed{} & = & \boxed{} \\
 \text{1まいの ねだん} & & \text{かった かず} & & \text{だいきん}
 \end{array}$$

20 × 3 の かけざんは



20 × 3 の かけざんは 2 × 3 の かけざんが つかえましたね。

$$\begin{array}{ccc}
 \boxed{2} & \times & \boxed{3} & = & \boxed{6}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccc}
 \boxed{20} & \times & \boxed{3} & = & \boxed{} \\
 \text{1まいの ねだん} & & \text{かった かず} & & \text{だいきん}
 \end{array}$$

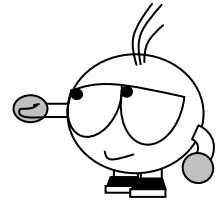
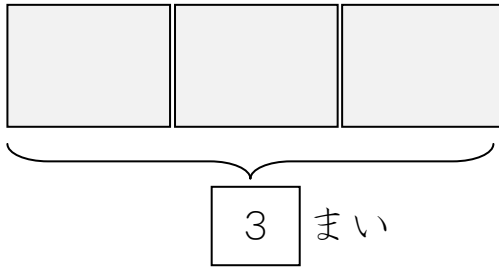
2

ぜんぶでいくら

1まい 23 えんのがようしを 3まい かいました。

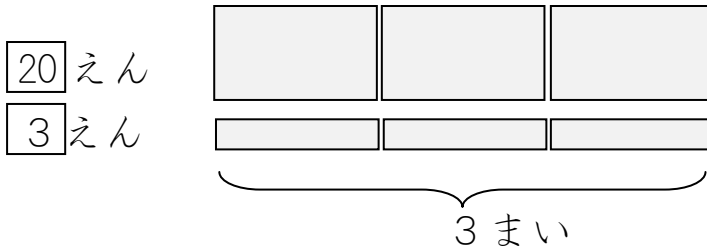
だいきんは いくらに なりますか。

23
えん



わけて あわせて

★23 えんを 20 えんと 3 えんに わけて かんがえましょう。



23	↙	20	×	3	=	
	↘	3	×	3	=	

の かずを たすと、23 × 3 の こたえに なります。

たして こたえを もとめましょう。

	+		=	
--	---	--	---	--

3

23×3の ひっさん

23×3は、つぎのようにけいさんすることができます。

1

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

23×3を たてに かきます。

2

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 9 \end{array}$$

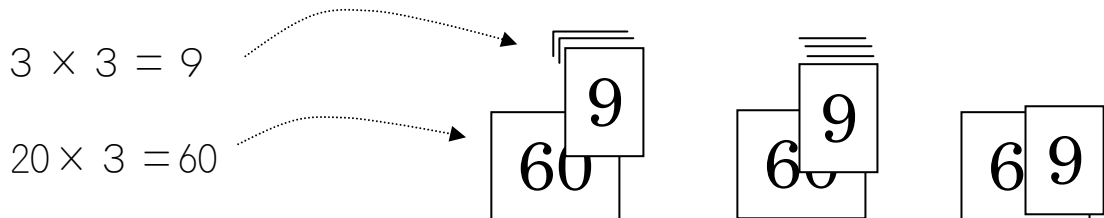
3×3のこたえ 9 を かきます。

3

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 69 \end{array}$$

3×2のこたえ 6 を かきます。

この ほうほうを 「ひっさん」といいます。

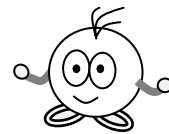
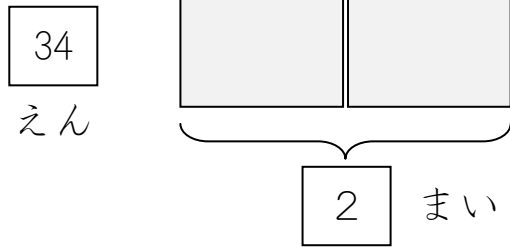


4

ぜんぶでいくら

1まい 34えんのがようしを 2まい かいしました。

だいきんは いくらになりますか。

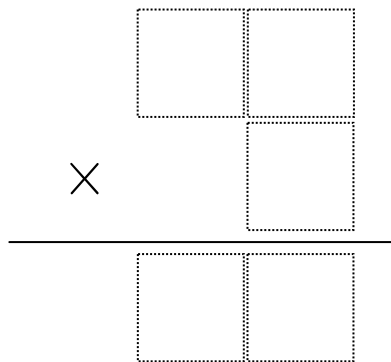


ひっさんで やってみましょう。

① どんな かけざんになりますか。

$$\begin{array}{ccc}
 \boxed{} & \times & \boxed{} & = & \boxed{} \\
 \text{1まいの ねだん} & & \text{かった かず} & & \text{だいきん}
 \end{array}$$

② ひっさんの かたちにかきかえましょう。



③ 2 × 4 の こたえをかきましょう。

④ 2 × 3 の こたえをかきましょう。

⑤ だいきんは いくらになりますか。

5

ぜんぶでいくら

1まい 42えんのがようしを 3まい かいしました。
だいきんは いくらになりますか。

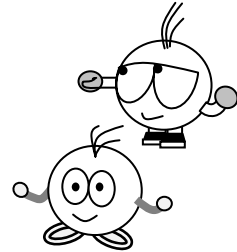
42

えん



3

まい



ひっさんで やってみましょう。

① どんな かけざんになりますか。

[]

1まいの ねだん

×

[]

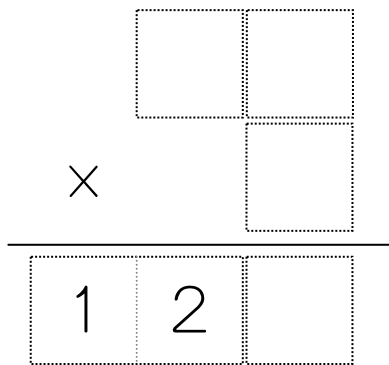
かった かず

=

[]

だいきん

② ひっさんの かたちにかきかえましょう。



③ 3 × 3 の こたえをかきましょう。

④ 3 × 4 の こたえをかきました。

⑤ だいきんは いくらになりますか。

